

会社 / 投資家情報

会社概要

(2022年9月30日現在)

- 商号 アリアケジャパン株式会社 (ARIAKE JAPAN Co., Ltd.)
- 代表者 代表取締役社長 白川 直樹
代表取締役副社長 岩城 勝利
- 創業 1966年6月2日
- 資本金 7,095,096千円
- 従業員数 664名
- 事業内容 1 天然調味料の製造、加工及び販売
2 農畜産物の生産、加工、輸出入及び販売
3 水産物の加工、輸出入及び販売
4 医薬部外品の製造、輸出入及び販売
5 飲食店の経営
6 前各号に関連する技術指導業務
7 前各号に附帯する一切の事業
- 取引銀行 株式会社三井住友銀行
株式会社三菱UFJ銀行
株式会社十八親和銀行
- 関連会社
 - 青島有明食品有限公司
 - 日照有明食品有限公司
 - 台湾有明食品股份有限公司
 - F.P. Natural Ingredients S.A.S.
 - Ariake Europe N.V.
 - Henningsen Nederland B.V.
 - PT. Ariake Europe Indonesia
 - 株式会社エー・シー・シー
 - アリアケファーム株式会社



本社ビル

- 所在地
 - 本社 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 三丁目2番17号 電話 03-3791-3301 (代表)
 - 九州工場
 - 第1工場
 - 第2工場
 - 中央研究所R&Dセンター
 - パックセンター
 - 名古屋支店
 - 大阪支店
 - 福岡支店
 - 仙台支店
 - 札幌営業所

株式の状況

(2022年9月30日現在)

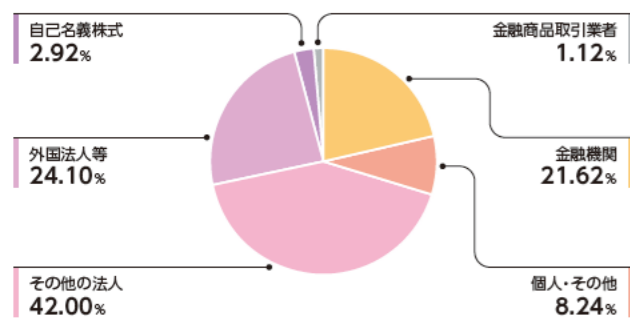
- 発行可能株式総数..... 130,000,000 株
- 発行済株式の総数..... 32,808,683 株
- 株主数..... 8,416 名
- 上場証券取引所.....東京証券取引所 プライム市場
- 証券コード番号..... 2815

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ジャパンフードビジネス株式会社	10,618	33.34
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	3,907	12.27
公益財団法人岡田甲子男記念奨学財団	2,196	6.90
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,034	6.39
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,560	4.90
株式会社王将フードサービス	784	2.46
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	473	1.49
BBH FOR UMB BK, NATL ASSOCIATION-GLOBAL ALPHA INTL SMALL CAP FUND LP	467	1.47
岡田直己	412	1.29
株式会社十八親和銀行	388	1.22

※1.当社は自己株式を959千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3.持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。

所有者別株式数構成比率



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当基準日 3月31日
- 第2四半期配当基準日 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話: 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
- 公告方法 公告URL <https://www.ariakejapan.com/>

ご注意

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



第45期 第2四半期報告書
2022年4月1日 >>> 2022年9月30日
IR Report

自然がおいしい。
<https://www.ariakejapan.com/>



株主の皆様へ

業績回復への道筋を着実に歩む
独自のビジネスモデル、高い財務安定性のもとに、積極的な投資を行いさらなる成長へ

業績は着実に回復へ

第45期の第2四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)において、原材料及びエネルギー価格の高騰や円安の影響を受ける状況下でも、当社グループはグローバルエンタープライズとして、また、天然調味料におけるリーディングカンパニーとして顧客ニーズを先取りし、全世界の既存事業の拡充と、新規事業の積極的な展開を図りつつ、「食の安全」「健康」「おいしさ」を追求してきました。その結果、当第2四半期連結累計期間は国内・海外とも需要の回復基調の中で、コロナ前の最高売上に近づきました。

高い収益性、高い財務安定性を誇るとともに、株主の皆様への還元も重視

連結営業利益率は長年、高位安定し、業界トップの収益性を誇っています。また、高い資金創出能力を持つことも特長です。さらには、高い財務安定性・健全性を誇り、長年実質無借金経営となっています。一方、株主の皆様への還元の強化にも努めています。

独自のビジネスモデルが強みのベース

高度な収益性の要因は、畜産系天然調味料市場を早期に開拓して構築した独自のビジネスモデルの3つの強みにあります。

高度な生産能力・技術力:原料から最終製品までの一貫生産体制を確立、さらに、早くからコンピュータ生産方式を導入し、大規模工場における大量生産・安定供給体制を構築しています。

高度な品質・衛生管理能力:自動化・コンピュータ制御された工場、食の安全・安心を確保しています。品質マネジメントのISO9001認証、環境マネジメントのISO14001認証、農業生産工程管理の国際認証Global GAP、高度な食品安全マネジメントシステムFSSC22000認証を取得しています。

世界7極のグローバルな生産体制:7つの生産拠点で世界最適生産体制を構築し、原料を効率的に調達し、国内外で生産・販売しています。

これらの強みのシナジーにより、国内外で、外食・中食・加工食品産業などに幅広く強固な顧客基盤を形成し、高品質・安全・安心な約2,500種類にも及ぶ天然調味料(自社製品)を、2万社以上に供給しています。

海外を中心に積極的に成長投資

中国では、2021年に現地法人を設立し、2022年第3工場の建設に着手しました。2024年には新工場の稼働開始を予定しています。

ベルギー工場においては、家庭用スープ向けのストレートタイプのパイヨンの製造設備を建設中です。抽出段階から製造できる会社はEU圏ではほぼないため、独自の強みの発揮を期待しています。

フランス工場では、粉末調味料製造用のスプレードライヤー設備を建設中です。抽出から乾燥まで一貫生産体制の強みの発揮を期待しています。

事業と気候変動対応の両方を追求

事業の発展を追求するとともに、気候変動対応も積極化しています。2021年4月から国内生産工場の全電力を再生可能エネルギーに代替開始し、電力に起因する二酸化炭素排出量はゼロとなりました。また、既存の工場屋根設置型に加え、国内最大級のカーポート型の太陽光発電システムを2022年5月に導入し、脱炭素化が順調に進展しています。

当社グループは、中長期的に連結売上高1,000億円を目標としながら、今後も、持続的な事業基盤の構築、イノベーションの追求に努めていきます。

株主の皆様に対しましては、日頃のご支援ご鞭撻に感謝するとともに、今後のさらなるご愛顧を祈念して、当第2四半期末の1株当たりの配当金を予定どおり20円とさせていただきます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



特別相談役
岡田 甲子男

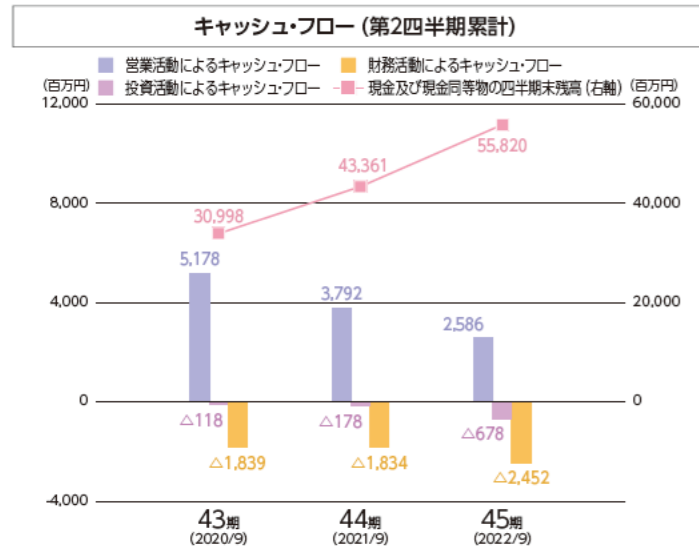
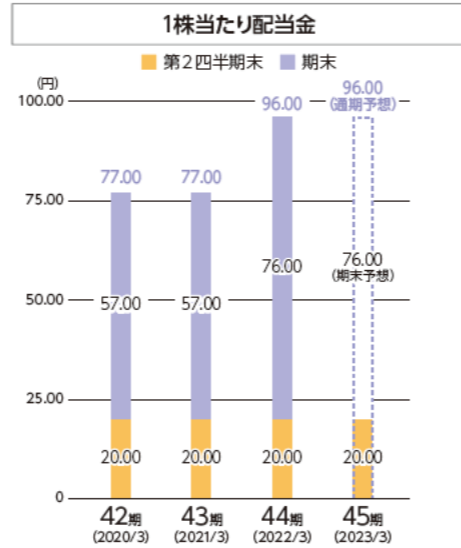
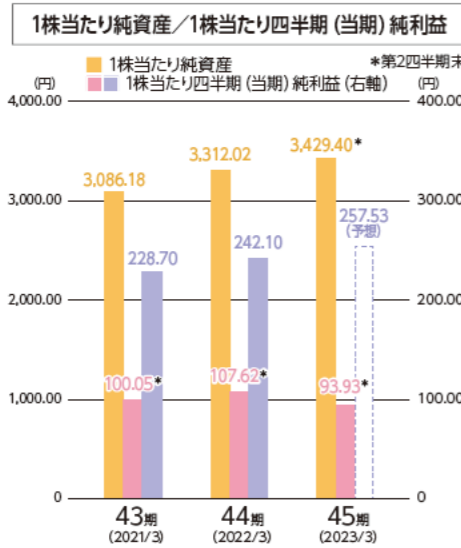
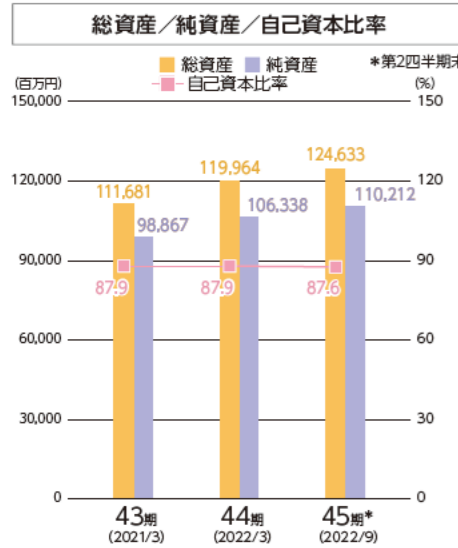
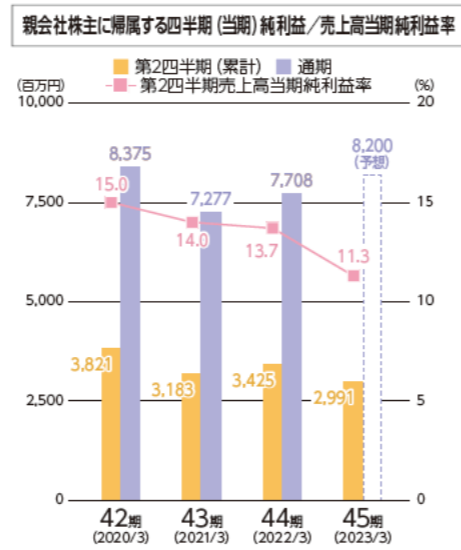
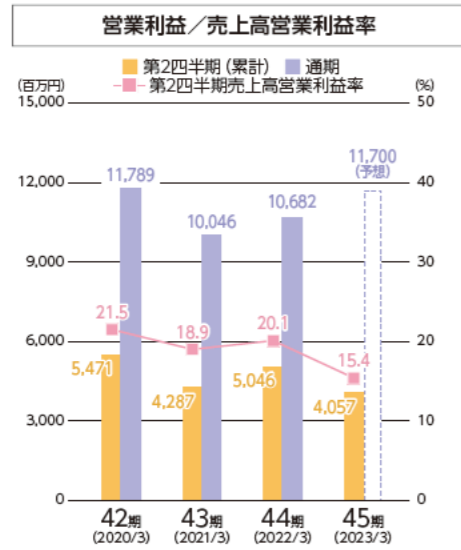
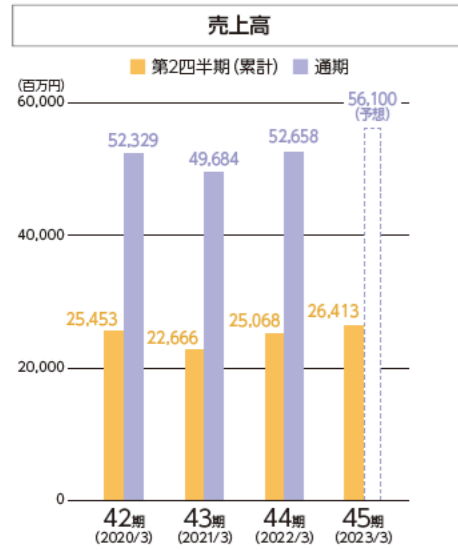


代表取締役社長
白川 直樹

営業の概況（連結）

連結決算のポイント

当第2四半期連結累計期間は、国内外での需要回復により増収となりましたが、原材料及びエネルギー価格の高騰により、減益となりました。



連結売上高は、前年同期比1,344百万円(5.4%)増の26,413百万円となりました。
 連結営業利益は、前年同期比989百万円(19.6%)減の4,057百万円となりました。
 連結経常利益は、前年同期比681百万円(12.8%)減の4,636百万円となりました。
 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比434百万円(12.7%)減の2,991百万円となりました。

連結財務諸表（要約版）

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前第2四半期末 2021年9月30日現在	当第2四半期末 2022年9月30日現在	前期末 2022年3月31日現在
資産の部			
流動資産	83,601	87,497	86,008
固定資産	31,840	37,135	33,955
有形固定資産	20,395	22,935	21,077
無形固定資産	347	268	307
投資その他の資産	11,097	13,931	12,570
資産合計	115,441	124,633	119,964
負債の部			
流動負債	8,466	9,587	9,267
固定負債	4,371	4,832	4,357
負債合計	12,838	14,420	13,625
純資産の部			
株主資本	94,980	99,195	98,624
その他の包括利益累計額	6,875	10,028	6,861
非支配株主持分	746	988	852
純資産合計	102,602	110,212	106,338
負債純資産合計	115,441	124,633	119,964

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨ててによって表示しています。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	前期 自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日
売上高	25,068	26,413	52,658
売上原価	16,426	18,565	34,556
売上総利益	8,642	7,848	18,101
販売費及び一般管理費	3,595	3,791	7,419
営業利益	5,046	4,057	10,682
営業外収益	286	589	748
営業外費用	13	9	91
経常利益	5,318	4,636	11,340
特別利益	17	-	17
特別損失	186	5	203
税金等調整前 四半期(当期)純利益	5,149	4,631	11,153
法人税等	1,673	1,588	3,327
四半期(当期)純利益	3,476	3,043	7,826
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	50	51	117
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,425	2,991	7,708

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨ててによって表示しています。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	前期 自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	3,792	2,586	8,302
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 178	△ 678	7,058
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,834	△ 2,452	△ 2,478
現金及び現金同等物に 係る換算差額	704	1,461	1,144
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	2,483	916	14,026
現金及び現金同等物の 期首残高	40,877	54,904	40,877
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	43,361	55,820	54,904

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨ててによって表示しています。

トピック

インドネシア工場が操業開始から5年目、売上・利益が大幅に伸長

(BRC Global Standard for Food Safety:英国小売業協会の食品安全規格)

東南アジア初の生産拠点であるインドネシア工場が2018年の生産開始から5年目を迎えました。コロナ禍においても年々稼働状況が拡大し、2021年3月期に営業黒字化、2022年3月期には売上と利益が大幅に伸長しました。2023年3月期も業績は順調で、当第2四半期連結累計期間において、特にインドネシア国内売上が2.5倍以上に成長、顧客も外食チェーンから食品メーカーに拡がりを見せ、アリアケ製品がインドネシアに着実に浸透しています。

インドネシア工場は、アリアケグループの中で唯一ハラル認証を取得し、本格的に東南アジアでの需要拡大に努めています。2022年6月には世界食品安全イニシアチブのひとつであるBRCグレードA認証を取得し、安全・安心な生産・供給体制を強化しました。

一方、イスラム教の祈りの部屋の設置をはじめ、現地に根付く施策を操業開始時から重視しています。従業員に対して「従業員とその家族の幸せ」「地域との共生」を約束し、社内イベントや勉強会を通して従業員の定着と能力向上を図り、また、地域活動への参加や雇用創出、インターンシップ支援などを通じ、地域とともに発展する会社を目指してまいります。



インドネシア工場外観

ホームページでもさまざまな情報をご覧ください。
<https://www.ariakejapan.com/> または

アリアケ 検索

でご検索ください。